



発行所 飯田市公民館
 編集人 竜丘公民館
 広報委員会
 印刷所 製版
 新飯田市商工会館内

人口	5501
男子	2625
女子	2876
世帯数	1411
昭和55年11月末現在	

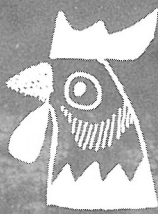
道路網の整備・拡充を

地区民待望の「民俗資料館」建設なるか



謹賀新年

'81



(万寿山から望む初日の出)

▽明けておめでとうございます。年が改たまり、これからの生活……
 △に夢がふくらみます。「初ゆめ、十年後の竜丘」の記事を載せた館報……
 △一七八号から、はや十一年目の正月を迎えました。現在の竜丘を見つ……
 △めつつ、更に十年後を占ってみようと思えます。尚、この「初ゆめ」……
 △は竜丘の発展を願う意味で、非常に希望的要素の色濃いものになって……
 △います。今後の政治・経済に大きく左右されると共に、過去の経過か……
 △……、十年の歳月では、実現が危ぶまれる事柄も含まれているかと思……
 △……ですが、その点御容赦下さい。

△駄科(又は長野原)に保育園新設される。
 △平均寿命の増加による高齢化社会となり、老人に対する施策が実施される。
 △例えば老人大学の充実、老人いこいの家の新設。
 △年金制度の充実
 △養老福祉年金月七万円
 △総合病院の新設

△多数の観光客を集める。
 △桐林・駄科には、りんご梨などの観光農園ができ、観光バスで連日賑う。
 △白井秘境を中心に開発が進み、自然遊歩道ができる。
 △十年後の標準世帯
 △竜丘太郎 四十五才
 △妻と子供二人 〇〇会社
 △勤務 月収五〇万円
 △週五日制 所得税なし
 △税外負担なし

▽謹賀新年、この年賀状も値上げ攻勢には遂に勝てず。今度からは、四十円。ますます筆不精になりそう。
 ▼これからは、電話の夜間割引を使っ、日ごろの御無沙汰を詫びたりして、声の便りが多くなるかも。
 ▼消防にもう少し光を
 近年、消防対策強化地域に指定され、消防団に対する期待は大きく高まっている。詰所の新築とか積載車の配置が行なわれ、だいが消防体制が整ったかと思える。しかし、消防団員自身にとっては、まだ不十分な点が多いのでは。
 ▼詰所にも有線を
 もっとも、設置されている所はあるが、その数は少ない。火事が発生しても、知らないのは詰所にいる消防団員だけ、という事が実際に起きている。緊急行動を命とする場所に、通信手段を今まで欠いて来ているとは、現代のミステリー。なんらかの措置を早急にとる必要がある。
 ▼ユニフォームの改善を
 夜間出勤の場合、現行のものでは色が黒なので目立たず、支障を来しやすい。この際、現代的なセンスで考え直したらいかか?
 ▼訓練の実質化を
 家庭常備の消火器の正しい知識、使用方法を身につけている消防団員は、どれだけの訓練であるか。「訓練のための訓練」であってはならない。そして、形式化に重点を置くあまり、本来の意義を忘れがちになっている。操法大会のあり方を、話し合ってみるべきではないか。
 ▼会合の数を少なくして
 仕事を犠牲にした「消防」であってはならないはず。
 ▼消防は消防の衆にただ任せるのではなく、自分らの問題として協力し合って取り組まなければ、真の自主防災にはつながらない。

十年後の竜丘

◇道路、交通
 ・大井線(市道二、四号線)が整備拡充されインターチェンジへ接続される。
 ・新天竜橋から時又駅を立体交差でこえて、桐林バ

◇社会教育
 ・地区人口が増え、竜丘を

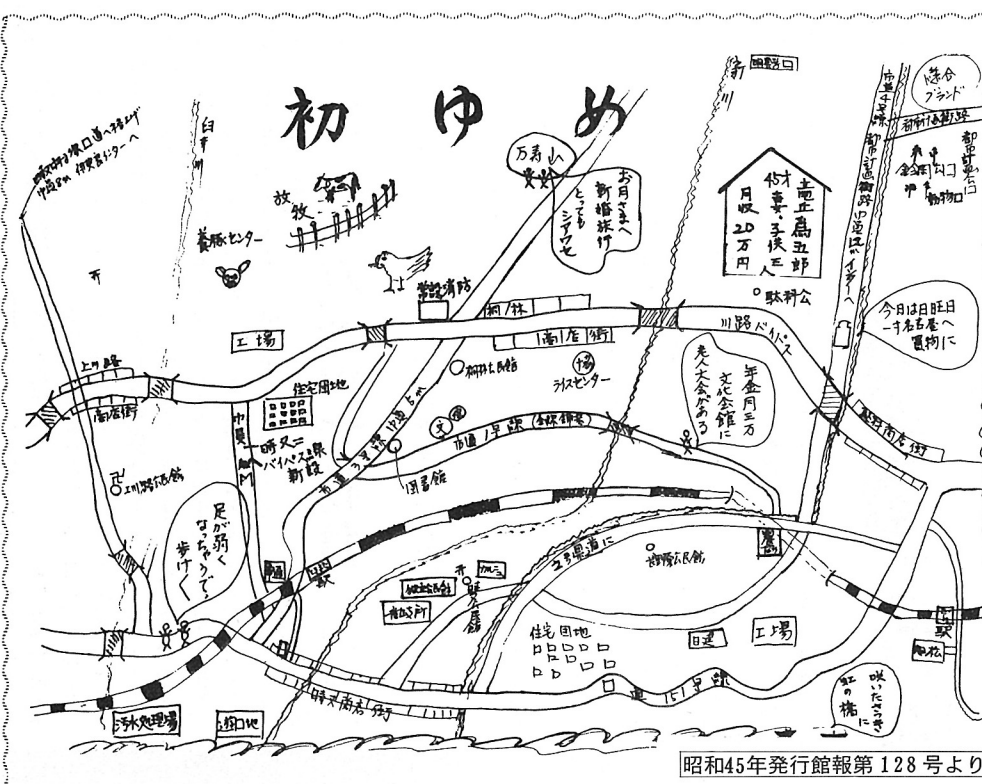
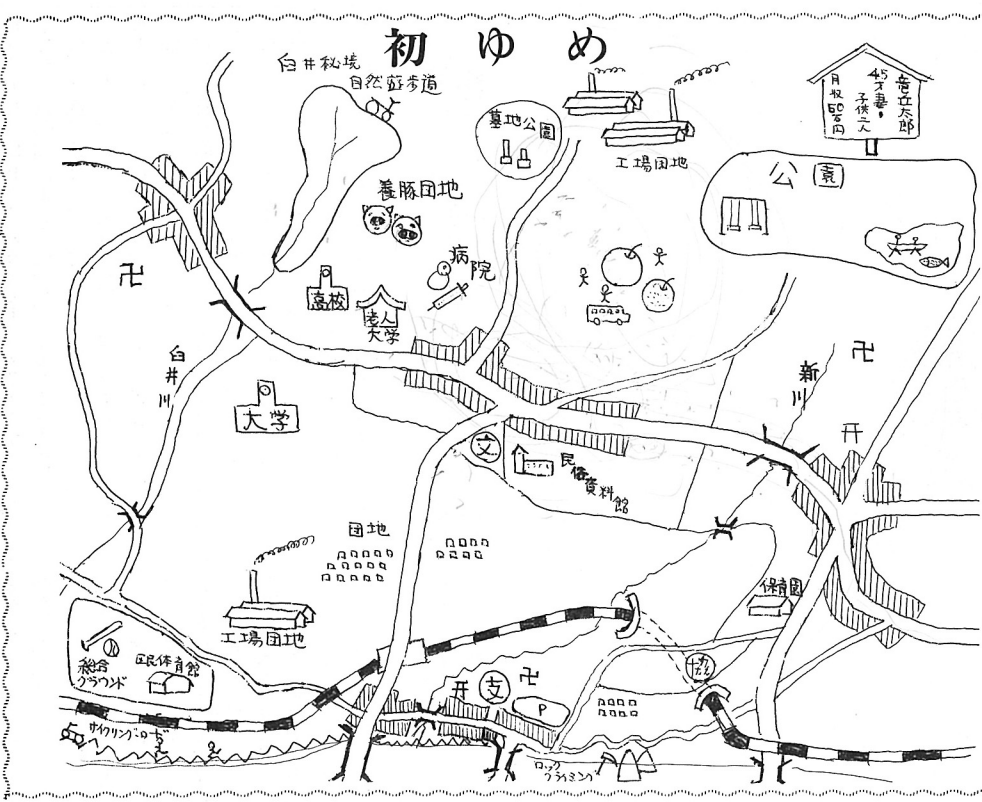
◇農業
 ・平担地の農地転用(宅地等)が進み、水田転作が進む。中・高地帯が基盤整備され、農地に有効に利用され、農道も改良される。

◇福祉
 ・時又の灯ろう流しは、益益盛大になり、費用の全部を市が負担し、中部圏から労働力を必要とする。

◇観光
 ・川路バイパス沿道には、駄科・桐林・上川路商店街ができ、ドライブインなどができ、飲食関係の店が立ち並ぶ。時又商店街は、駐車場を併設したシャレた店舗が軒を連ね、新天竜橋を中心に発展する。

◇商業
 ・川路バイパス沿道には、駄科・桐林・上川路商店街ができ、ドライブインなどができ、飲食関係の店が立ち並ぶ。時又商店街は、駐車場を併設したシャレた店舗が軒を連ね、新天竜橋を中心に発展する。

◇観光
 ・川路バイパス沿道には、駄科・桐林・上川路商店街ができ、ドライブインなどができ、飲食関係の店が立ち並ぶ。時又商店街は、駐車場を併設したシャレた店舗が軒を連ね、新天竜橋を中心に発展する。



昭和45年発行館報第128号より

本になる

竜丘の無形文化財

「丘の語部たち」二月に発行

お年寄りに若い頃地区の事を書いていただき、それを一冊の本にまとめた「丘の語部たち」...

これは、忘れられてしまつた昔の竜丘の暮らし、文化、交通、自然などを後世に伝えていこうという...



随想リレー

(117回)

消防について 記せ、と係の方がいふ。消防に入団することになり、消防の目的を、責任持って行なうと同時に...

ハッピーを脱いで...

桐林 高島勝秀

私は幼い頃、父が他界してしまつた。それ以後私は近所の皆様に大変迷惑をかけてしまつた...

最後に私55年度の分団長の席を汚し、団員の皆様に大変御協力していただきまして、この紙面をかりて深く御礼申し上げます。

返すうちに、昭和五十四年までに約六〇編が寄せられてきた。この一年間は再度出向いてお願いをし、二〇〇編ほど集まつたので、今回の刊行となったわけである。

戦いすんで筋肉疲れ

はじけた区民の力と声援

昨年の十一月二日・竜丘小学校校庭に於て、地区市民運動会が行なわれた。この日は初冬を想わせる肌寒さの中で、それでも年に一度、地区民が一堂に集い、スポーツに親しみ楽しさをみせた。



運動会は、一日だけのものになつてしまいがちだが、公民館でも、スポーツ人口の拡大に力を入れて折から、多くの人が集まるこの機会を利用して、一人だけでもできる運動などを教えてもらい、日頃からの体力作り役立てて

青年会

歌声高らかに

八年ぶりの県青年文化祭

素晴らしい明日は待っていた。素晴らしい素晴しい恋人は出掛けて行って捜そう。これは去る十一月二十九日、伊那市市民会館で行なわれた、第十六回長野県青年文化祭コーラス部の部で、私達竜丘青年会が実に八年ぶりに参加した時の模様です。

グループ紹介

今回のグループ紹介は、竜丘少年野球教室にスポットをあててみました。竜丘少年野球教室は、五十二年十二月に結成されて、満三年を迎えました。の掛選手が人気がある。おもしろいこと

ガッツで勝負

竜丘少年野球教室

今シーズンは、公式大会において実に一回とすばらしい成績をおさめ、史上初の「四冠王」に輝き、めざましい活躍が示されました。竜丘は、早くも野球の定着にとともに、家庭生活と野球とが密接なつながりをみせてきています。

あの人のこの人

(十月十五日、十二月十日届出)

- 成績は次のとうり
競技の部
優勝一 駄科 準優勝一 桐林
三位一 時又 四位一 長野原
五位一 上川路
応援の部
公民館長賞一 駄科 アイデア賞一 桐林 熱演賞一 上川路
小坂田政美 明石市より



(ちょっと、アガリぎみかな?)

- 分団長 伊原 聡(時)
副分団長 小林徳郎(駄)
消防部長 下平幹雄(駄)
庶務部長 中島武津雄(桐)
民生委員人事
退任 林 順三(桐林)
新任 橋本 慶道(桐林)
編集後記
昭和五十六年の幕が開きました。今年も多難な年と予想されます。西の年は過去にも政治的に大きな出来事の起きた年と聞きなす。裏日本では豪雪災害に悩まされ、竜丘の皆さんには良い年でありませう。



(優勝に胸を張って！)